

# がん等の病気で妊よう性温存のための治療を受ける皆さんへ

三島市では、がん等で治療を受けられる方が、安心して将来の妊娠・出産にそなえられるよう、卵子の凍結保存などの助成に取り組んできました。令和3年度から新制度(県知事あて申請)が導入されましたので、現行制度(市長あて申請)と、どちらの申請に当てはまるか、①～③により確認をお願いします。

新制度による改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢(40歳→43歳 ③の凍結治療開始時)</li> <li>・回数(1回→2回)</li> <li>・がん以外に拡充(造血幹細胞移植又はアルキル化剤投与の非がん疾患)</li> <li>・助成額の増額(精子凍結:2万円→2.5万円)</li> </ul>
-----------	--

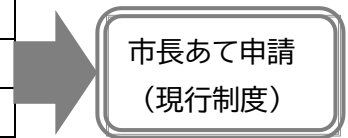
## ① 研究のため、妊よう性温存に係る臨床情報の提供に同意しますか。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・提供の臨床情報は、日本がん・生殖医療学会のデータベースに登録され、有効性・安全性など妊よう性温存を促進するための研究に活用されます。</li> <li>・個人情報の取扱いについては、国の要綱により、その保護に十分配慮することとされています。</li> </ul>
---



## ② あなたが妊よう性温存のための治療を受けている医療機関は、どこですか。

三島市	三島レディースクリニック
沼津市	沼津市立病院、岩端医院、かめき岩端医院
御殿場市	共立産婦人科医院
富士市	富士市立中央病院、長谷川産婦人科医院
静岡市	静岡赤十字病院、静岡レディースクリニック、菊池レディースクリニック、県立美術館前 IVF クリニック、静岡済生会総合病院
袋井市	可睡の杜レディースクリニック
焼津市	焼津市立総合病院
磐田市	産婦人科西垣エーアールティクリニック
浜松市	西村ウイメンズクリニック、聖隷三方原病院

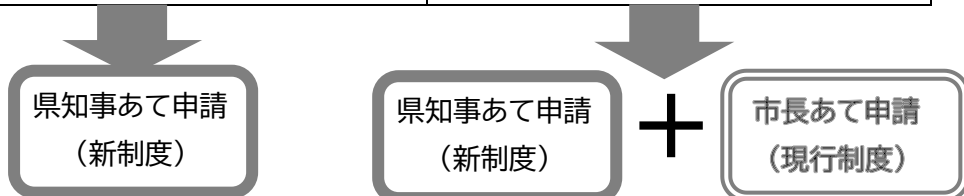


沼津市	いながきレディースクリニック
静岡市	俵 IVF クリニック
浜松市	浜松医科大学医学部附属病院、聖隷浜松病院、アクトタワークリニック



## ③ 妊よう性温存治療は何ですか。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・卵子凍結(20万円以下)</li> <li>・胚凍結(35万円以下)</li> <li>・卵巢組織凍結</li> <li>・精子凍結</li> <li>・精巣内精子採取凍結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卵子凍結(20万円超)</li> <li>・胚凍結(35万円超)</li> </ul>
---	---



- (1) 県知事あて申請  
(新制度)
- (2) 県知事あて申請  
(新制度) + 市長あて申請  
(現行制度)
- (3) 市長あて申請  
(現行制度)

(1)～(3)のいずれの場合も、申請先は三島市立保健センター(三島市健康づくり課)となります。  
事前に電話連絡のうえ、申請にお越してください。

<申請先および問合せ先>

〒411-0832 三島市南二日町8番35号

三島市立保健センター(三島市健康づくり課) 成人保健係

電話 055-981-4563 FAX 055-976-8896

メール [kenkou@city.mishima.shizuoka.jp](mailto:kenkou@city.mishima.shizuoka.jp)

(2023.5.30版)